

自分らしく明日を生きる

～お互いを認め合い支え合える地域～

世界が認めたギ長野県出身のギタリスト、川崎昭仁さんによるトークあり歌ありの70分間。「自分らしく明日を生きる」をテーマに語ってもらいます。



川崎昭仁さん

1967年長野県に生まれる。

幼少時に原因不明の高熱による影響で手足が麻痺し、以降車椅子での生活となる。高校1年の時にネックを上から握る独自の奏法を編み出しギターを始める。

1989年に大手楽器会社コンテストで「ベストギタリスト賞」を受賞。

1993年にインディーズデビュー。様々なメディアで「車椅子ギタリスト」として取り上げられる。1996年に障がい者の社会参加功労者として「長野県知事賞」を受賞。

1998年に行われた'98長野アートパラリンピックのテーマソングを手掛ける。

2021年には東京パラリンピック開会式に出演し、デコトラックバンドのメンバーとして布袋寅泰、田川ヒロアキらと共演。

現在は、ライブハウスや各種イベントでの演奏活動を中心に学校でのトークライブを行っている。また、長野県社会福祉協議会に所属し、障がいの理解と福祉の人材育成にも携わっています。

日 時：令和8年2月21日(土)

午後1時30分～3時00分

場 所：上松町公民館 3階 大会議室

どなたでも参加できます

令和7年度

上松町小学校児童たちの「なかよしの木」展示

上松町小学校では、模造紙の木の幹に、友達にしてもらって嬉しかったことや、自分ができたことなどを書き込んだ葉っぱのカードを貼り、人権の木を色とりどりに育てる「なかよしの木」という取り組みをしています。

人権学習会に合わせ、2月16日(月)～3月2日(月)の期間中、令和7年度の「なかよしの木」を上松町公民館イベント室にて展示します。

上松小学校児童の優しさが茂らせた人権の木、ぜひご覧になってください！

お問い合わせ先：上松町公民館 電話0264-52-2111